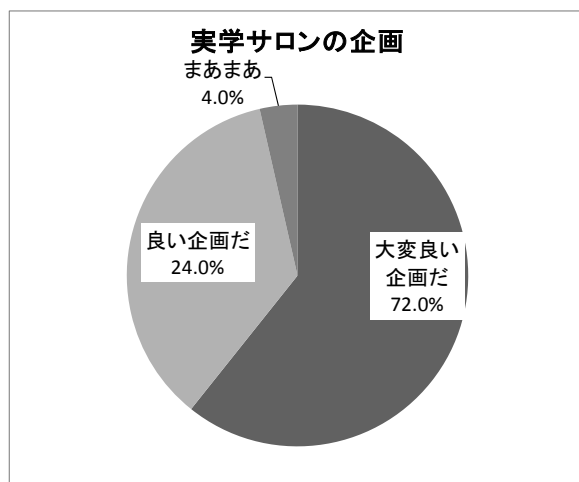


「実学サロン」のアンケート結果を整理しましたので報告致します。  
出席者（講師を含めて）37名、回答数 28名（回答率：75.7%）

Q1：校友向けの実学サロンの企画について <総合評価：4.7点>

- ① 大変良い企画だ（17名）、②良い企画だ（10名）、③まあまあ（1名）、  
④やや企画として不満（0名）、⑤改善すべき点が多い（0名）



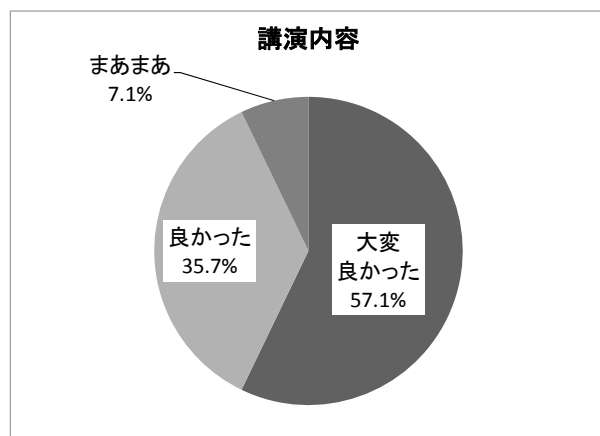
コメント：

- （1）参加しやすい時間での開催はありがたいです。
- （2）学術的実用的な内容で勉強になります。
- （3）おもしろかった。
- （4）分かり易いご説明あり、良かった。
- （5）最新技術の活用について知ることができる。
- （6）ドローンを使うことの意味やその利点、意義などを学ぶことができた。
- （7）技術について、最新の知見を得られた。

Q2：第20回実学サロン <総合評価 4.5点>

『地図と測量 ー建設分野の情報化・高度化を実現する空間情報技術ー』の講演について  
（講師：中川雅史氏 芝浦工業大学土木工学科准教授・博士（環境学）  
平成12年工学部土木工学科卒業）

- ① 大変良かった（16名）、 ②良かった（10名）、 ③まあまあ（2名）、  
④やや不満（1名）、 ⑤改善点が多い（0名）



#### コメント：

- (1) ドローンの活用法や運用事例を詳しく、わかり易く聞くことができ、良い機会となりました。
- (2) 原理となる部分の数式の部分が難解だった。
- (3) 広い用途、応用分野が多いテーマで参考となりました。
- (4) 最新技術、工学で世界を変える、認識が変わる。
- (5) 技術への応用が広がっていると感じた。
- (6) 早口すぎ。かみしめるよう話されては。
- (7) 小学生向けのワークショップ（授業）では、どの様な事を行っているのでしょうか。
- (8) 小生にとっては、専門的すぎた。
- (9) 防災に対する活用など、幅広い分野での活用があると感じた。
- (10) 現代の写真測量の重要性や、ドローンを用いた応用について分かり易く触れられた。
- (11) 有難うございました。
- (12) 本物のドローンを見たかった。
- (13) 実務に反映できる新たな可能性のある分野で、非常の勉強になりました。

#### Q3：今後の実学サロンのテーマの希望または推薦したい講師

- (1) テーマ：将来のTVとIOTの関係
- (2) テーマ：交通渋滞学
- (3) テーマ：コンクリートの中性化について（伊代田岳史 芝浦工業大学土木工学科教授）

#### Q4：実学サロンについて、自由な意見をお願いいたします。

##### コメント：

- (1) 引き続き実学サロンの開催、お願いします。
- (2) 大変有益なので、今後も続けていただきたい。
- (3) 継続をお願い致します。
- (4) 継続してもらいたい。
- (5) 専門的な用語ではなく、実際の生活と結びつけて話して頂けると更に良いと思います。
- (6) 専門としない分野を学べる事は大変良い事だと思う。
- (7) 続けて欲しい。
- (8) 若い人が少ないので、若手技術者向けの企画をするとういと思う。

#### Q5：次回の実学サロンの案内をメールにて希望の方は、メールアドレスと氏名を、FAXの場合はFAX番号と氏名（所属を含む）などを記入ください。

- ① 案内を受け取った。 11名（回答者28名の39.2%）が記入した。
- ② 案内が欲しい：新規に3名（3名がメールアドレス）。

#### ■その他、ご意見、ご感想（裏面）

- (1) ドローンの測量技術を大変分かり易く習得することが出来た。
- (2) カメラ、携帯の音は残念です。

以上